



▲今年8月に開かれた滝川高校と留萌高校のジョイントコンサート

一般社団法人留萌青年会議所（留萌JCI）は、交流人口の増加などを目的に昨年からは道内の高等学校吹奏楽部などの音楽合宿の誘致を目指す交流人口創造事業に取り組んでいます。

また、この交流人口創造事業は今年、公益社団法人日本青年会議所主催の地域再興政策コンテストで最終選考に選ばれ、「地域住民らの協力を得て合宿を実現し、検証作業を行った素晴らしい政策」と高い評価を受け、最高賞の内閣府特命担当大臣大賞（グランプリ）を受賞しました。

第60代理事長の池田聖さんは「留萌JCIのメンバー

だけでは、この事業を実現することができなかつたと思います。地域の皆さんの協力のおかげと感謝しています」と話します。

今年、北海道滝川高校吹奏楽局が8月4日（火）から6日（木）まで、北海道旭川商業高等学校吹奏楽部が11日（火）から14日（金）までそれぞれ音楽合宿を行いました。滝川高校吹奏楽局は6日（木）にスポーツセンターで、旭川商業高校吹奏楽部は14日（金）にやん衆盆踊りの会場となった留萌産業会館前でそれぞれ北海道留萌高等学校吹奏楽部とジョイントコンサートを開催しました。「多くの方がコンサートに

足を運んでくださり、生徒たちも演奏を楽しんでいました」と振り返ります。

「地元食材を使った食事の提供や地域の皆さんとの触れ合いなど『留萌らしいおもてなし』に多くの生徒が喜んでくれました。我々も音楽合宿を通じ、『相手をおもいやる気持ち』をあらためて学ぶことができました。これからの地域の皆さんからの協力を得ながら音楽合宿に取り組んでいきたいと考えています」と意気込んでいます。

◇ 音楽合宿など留萌JCIの活動については、下記までお問い合わせください。

## 「留萌らしいおもてなし」で

## 交流人口創造事業を展開

一般社団法人 留萌青年会議所



一般社団法人 留萌青年会議所

池田 聖 さん